

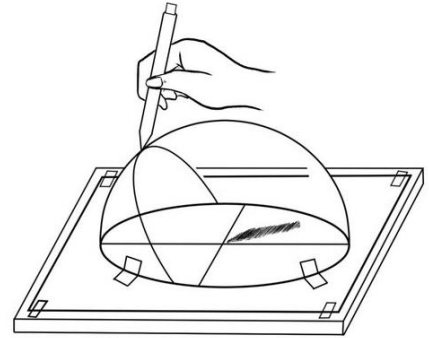


太陽の日周運動

◎透明半球を使った太陽の1日の動き

実験

- ① 右図のように、透明半球をセットする。
- ② 油性ペンの先端の **影** が、円の **中心** にくるように
●印と時刻を記入する。
- ③ 1時間ごとに②をくり返す。



結果と考察

- 印は **東** → 南 → **西** へと進んだ。
- 印が最も高い所に来た方位は **南** で、その時刻は **12時** ごろだった。
- 1時間ごとにつけた●印の間隔は **ほぼ一定** であった。
- 太陽の動く速さは **ほぼ一定** である。
- 印をなめらかな線で結んだとき、白い紙と交わった点をそれぞれA・Bとする。A点は **日の出** の位置を表し、B点は **日の入り** の位置を表す。

太陽の1日の動きを、太陽の **日周運動** という。南の空で最も高くなることを太陽の **南中** とい
い、このときの高度を **南中高度** という。

観測者の位置を中心とした、見かけ上の大きな球面を **天球** といい、太陽はこの球面上を移動するよう
に見える。透明半球はこのモデルであり、観測者の真上の点が **天頂** である。

地球の **自転** : **地軸** を軸に、地球が1日に1回転する運動のこと。

北極と南極を結ぶ線 **西** から **東** へ

太陽が日周運動をしているように見えるのは、これが原因である。

◎地球上の方位

地球上の方位は、観測者が立つ場所を通る経度と緯度で決まる。

緯線に沿って太陽が昇る方位が **東**、沈む方位が **西** である。

経線に沿って南極の方位が **南**、北極の方位が **北** である。

